

ASA

第106号
2023年 10月20日

ずうぼらだよい



ブラッザグエノン

8月16日にブラッザグエノンのチヨコが子どもを産みました。10月1日の連絡会では、このブラッザグエノンについて研修しました。

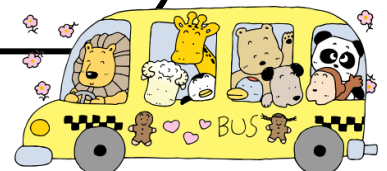


夏から秋へ

花にも一番いい姿あります。色・形・瑞々しさ。一番いい姿を見られるのは思ったより短い時間です。でも、その瞬間に出会えた時はとても幸せです。これからもいい瞬間をたくさん作りたいです。

106号もくじ

- ・ みんなでガイドレポート 9月 2
- ・ 10月の連絡会 報告 3・4
- ・ 研修報告「ブラッザグエノン」 5・6
- ・ みんなでガイドレポート 10月 7・8
- ・ 作業グループ活動報告 9・10
- ・ ひつじ村から 11
- ・ 動物園ニュース 12
- ・ 予定表（9・10月） 13・14





みんなでガイドレポート 9月



みんなでガイド①

- ・開催日：9月3日(日) 10:00~12:00
- ・天候：晴れ
- ・解説動物：小獣舎(O)、ポニー(T)、キリン(H)、記録(T)

1週間前にナイトガイドがあったばかりのためか、この日の参加は少々少な目。でも、『集まったメンバーでガイドを楽しむ』という事で、いつも通りのガイドを始めました。残暑厳しい!



とぎれとぎれのお客さん。10時半を過ぎたころから若い子ども連れの方にガイドをした。最近、道路でひかれているアナグマをよく見かけるようになったという話も出た。



今日はガイドをする予定で来てなくて、パネルも何もなし。何をしたらよいか…。子どもは「お馬さんだ〜」と走って来て、走り去る。お母さんに話しかけて名前を教えた。新しいポニーの名前は「マール」に。



いつも高いところにかけてあるえさ(葉)を食べているので、食べ物から話を始めるのに、今日はえさに見向きもしなかった。3才の子がキリンのウンチの事を聞いてきた。そこにある材料や質問からガイドをするスタイルもあり。

みんなでガイド②

- ・開催日：令和5年9月17日(日) 10:00~11:00
- ・天候：晴れ
- ・解説動物：スイギュウ(K)、ダチョウ(D)、ゾウ(I)、ゾウ(N)、記録(T)



夏よりお客さんが多かった。ヒデキは21才の長寿。この日は水に入るなどスイギュウがの動きが良く、いろいろな話ができた。



ゾウのガイドは久しぶりで、ガイドよりゾウの観察をしていた。小学生にゾウの歯を見せると興味を示した。



2か月ぶりにガイドをした。家族連れに、「ダチョウの卵の重さはニワトリの何個分？」などクイズをしながらガイドをした。久しぶりにダチョウの卵の殻を割ってもらった。「厚みがある〜硬いね〜」と





8月の連絡会 報告



開催日：8月6日（日）10:00～11:30

参加者：Kさん、Hさん、Sさん、Kさん、Sさん、Tさん、Hさん、Iさん、Mさん、Kさん、Fさん、Tさん、Nさん、Sさん、Oさん、Oさん、Mさん、Tさん、Tさん、Tさん
（動物園から梅田さん）

この日は、ちょうど「広島平和記念日」でしたが、万障繰り合わせで連絡会に参加いただきありがとうございました。主な議題は、「ナイトサファリの振り返り」と「ガイドボラのイベント〇〇まつり実施に向けての相談」でした。

1 園の近況について（梅田さんより）

- 8/27…ポニーの名前が『マール』に決まった
- 8/30…オオサンショウウオが産卵
- 8/31…アナグマ2頭わんぱくこうちアニマルランドへ
- 9/21…アフリカスイギュウのヒデキ（雄）が死亡（老衰）
- 9/29…アムールヒョウ「スク」が神戸市立王子動物園より無事到着

2 ナイトガイドについて振り返りと次回に向けての課題

日時：8月27日（日）

第1部 17:00～17:30 キリン、フクロウ

第2部 17:45～18:15 ペンギン、ライオン

第3部 18:30～19:00 カエル、オオサンショウウオ



- クイズと動物解説、補助スタッフ合わせて17名の参加があり、ガイドとしても盛況でした。
- お客さんもたくさん来てくれて楽しんでもらえたと思います。
- 1グループ約15分の持ち時間、それぞれ個性あるステージでお客様の反応も良かったです。ただお客さんは子どもも多かったので、10分くらいで収めた方が集中して聞いてもらえる。
- 話をするとき、マイクに声がちゃんと入るよう、マイクの持ち方を気を付けるか、マイクヘッドセットを使うなどすると聞きやすい。
- プロジェクターを使ってクイズの問題や解説の画像を映した。ホールでのリハーサルは上手かったが、現地でのリハーサルが必要だったかもしれない。（鮮明な画像が映しづらい。明るさの

問題。小さい文字は読みづらい。等々課題がある) 途中調子が悪くなり近末さんに申し訳なかった。回復まで焦りました。

- 頭骨の標本、毛皮、ウンチ、ペンギンの卵など、具体物を見たりさわったりしてもらおうと、お客さんは身近に感じ嬉しそうでした。最後まで人が多かったのは、実物があったことも大きい。

(次回も具体物を活用したい)

- さらにたくさんのお客さんに来てもらえるよう、呼びかけの工夫をしてはどうか。(看板をもう一つ増やしてお客さんが見えやすい所に置くとか、呼び込み用のプラカードを持って案内するなど)
- ナイトガイドの構成を考えてみてはどうか。明るい時間帯は、実物などを見せて解説をし、後半の暗くなった時間帯にはプロジェクターで画像を映しながら解説をする、など。

ステージでのナイトガイドも2年目。参加いただいたみなさんありがとうございました。ことしも新しいメンバーの参加があり力強い後押しをいただきました。

3 ガイドボラのイベント「OOまつり」について話し合いました。

建設的なたくさんのご意見をいただき、道筋が見えてきました。決まったことを報告します。

(連絡会以降のみんなでガイドの日に話し合ったことも含めています。)

○日時…11月19日(日)

(集合:9:30、開始:10:00、終了片付け:11:30、振返り12:00~)

○名称…『サバンナまつり』

○内容…クイズラリー形式で、ゾウ(問題3問)、キリン(1問)、ダチョウ(1問)の問題用紙を持ってそれぞれの動物の解説を聞いて、クイズに答えながらゾウ・キリン・ダチョウについて知ってもらう。

ブースを回ってクイズに答えてくれた人に参加賞のプレゼントを渡す。100人分の問題用紙とプレゼントを用意する。大人・子どもに関わらずクイズラリーに参加を表明した人に問題用紙をわたす。

○クイズ担当…ゾウ(Nさん、Tさん、Iさん)、キリン(Hさん、Sさん、Hさん)、
ダチョウ(Dさん)


○運営スタッフ…受付、ブースの補助(展示物の見守りや解説の手伝いなど)、答え合わせ係、
プレゼント渡し係、案内呼び込み

○準備物…案内の看板(園の入口とイベントの受付に計2枚)、問題用紙(100枚と鉛筆)、
プレゼント(缶バッチと動物園のティッシュ100個ずつ)、机(受付、プレゼント渡し)、
呼び込み用に旗(3本)、赤ペン(答え合わせ用)


※ゾウ・キリン・ダチョウの解説に必要なものがあれば、担当者から梅田さんに連絡をお願いしてください。

※ガイドボラのイベントですので、ガイドの皆さん運営スタッフとして多数ご参加ください。

11月5日(日)のみんなでガイドの日にも役割分担の打ち合わせをします。19日(日)当日だけの参加でも大丈夫なようにしておきますので、参加確認の返信に参加できる旨お知らせください。
(記録:T)



「ブラッサグエノンについて」



屋野丸 主任技師

ブラッサグエノンは以前「ブラッサモンキー」の名前で展示していたが、現在は「ブラッサグエノン」に名称を変更して展示している。

●分類

霊長目オナガザル科オナガザル属

●生息地

中央アフリカ共和国、カメルーンなどの川に近い熱帯雨林・沼地林・半落葉樹林に生息。ブラッサグエノンは樹上にもいるが沼地に住んでいるためか水が好き。

●食べ物（当園で与えているもの）

イモ、バナナ、ニンジン、ミカン、リンゴ、ドングリや桑の実など季節のもの（園内で手に入るもの）

●生活形態

生息地域によって、群れだったりペアだったりするよう。きっと、食べ物が豊富な場所では群れで生活（ハーレム）、食べ物が少ないところではペアで生活するんだと思う。

捕食者は肉食動物やチンパンジーなど他の霊長類。生息地では人に食用されることもある（ブッシュミート）。

●特定動物に指定されている。

◎現在、展示場にいるのは・・・

ケイ（父）、チョコ（母）、ミント（子）、レイト（子）、チップ（子）

（※マンドリルを挟んで反対側に1頭だけいるのはドリ）

繁殖のためにケイよりも年上のチョコが来園（2017年）。

ケイとチョコの初めての子は死産だったが、2019年、チイが生まれる。（現在チイは福知山市動物園）

その1年後ミントが生まれ、さらに1年半後レイトが生まれ、またさらに1年半後チップが生まれ、4頭の子供を生んでいる。レイトとチップは現在性別不明。

（※チョコの子供の名前はチョコスイーツの名前になっている。チョコ「ミント」、チョコ「レイト」、チョコ「チップ」）

●子育て：母親が主体。

●妊娠期間：約半年、母乳は1年ぐらい飲む。

子供が母乳を飲んでいる間は発情しない。



チョコは子育てとケイをなだめるのがとてもうまく争いも起きていない。

- 小型のサルは寿命=繁殖できる年齢。飼育下では30年ぐらい。

チョコは現在23才。

- 性成熟：(メス)3~4才、(オス)5~6才

ミントがそろそろ成熟期となるため他の動物園への嫁入りを検討中。

- 性格：縄張り意識がとても高く、特にメスは気が強く他から来たメスを攻撃する。

そのためドリも離して飼育している。見えないようにしないとお互いストレスになる。

他園から個体を導入する場合、導入個体を既存個体の群れの中に入れることは難しいため、群れに入れないこと前提で雄雌のペアで導入したい。

以前ケイをメス3頭と一緒にしたら1頭が亡くなり、カナとケイがドリを攻撃した。小型のサルは厳しい秩序を持っているためこのような争いはよくある。

- ★現在のサル舎の展示場はお客さんも素通りしがち...

いろんな意味でブラッサグエノンにとっては良い環境とは言えない。

今後、生息地のように土などを置いて環境を改善していく予定。

~ガイドグループの方へ~

現在、サル舎には担当ガイドがいません！

チップは今年8月に生まれてまだ小さく一番かわいい時期です。

ブラッサグエノンは人と同じ霊長目で、感情や行動も人に近いところがあり、ガイドもしやすく、狙い目です。

担当ガイドになったら屋野丸さんの愛情溢れるお話がたっぷり聞けます。

この機会にぜひご検討ください。

只今絶賛募集中！！





みんなでガイドレポート9月



みんなでガイド ①

日 時：10月1日(日) 1:30~3:00 (その後振返り)

天 気：晴れ

解説動物：タンチョウ(M)、小獣(O)、クロサイ(M)、ペンギン(F・N)、T

素通りする人も多かったが、「クロサイとシロサイの違い」を楽しんで聞いてくれたペアも。掲示板を活用してガイドします。



日曜日にしては人が少なかった。ハクビシンは隠れてしまう。ハクビシンはいいものを食べている？バクの潜水に遭遇！

第2クロサイ舎がすっかりきれいになっていた。誰か入る予定はないようです。



タンチョウ舎で足を止めてくれる人は、ツルが好きの人。ちょうど鳴いたので、鳴き声を聞いてもらえた。ツルの特徴を解説。

私「もう帰るの〜？」ふたり「午前の研修が終わってすぐ、お昼ご飯も食べずにガイドしてたから、もう帰るよ」楽しそう〜



家族連れが多かった。卵とペンギンの模型に触ってもらいながら話をした。繁殖期が近いのか、嘴を合わせる様子がかわいい。

みんなでガイド ②

日 時：10月15日(日) 10:00~11:15 (その後振返りとサバンナまつり相談)

天 気：晴れ

解説動物：マレーバク(M)、ペンギン(F・N)、ゾウ(I・T・N)、キリン・ゾウ(S)、ダチョウ(D)、キリン(H)、クロサイ(M)、カモシカ(S)、T

- ★ 久しぶりにマレーバクの解説をしました。常連さんが飼育係と話していたので、参加して情報交換をしました。(M)
- ★ 人が多く話が盛り上がりました。(F)
- ★ 家族連れに話をしていたら、「靴が水に落ちて・・・。」と困っておられたので、ピーチくパークの救護室を案内したら、ドライヤーが置いてあった。靴が落ちてぬれる人が多いのかな。(N)
- ★ 小さい子どもが多いのでどうガイドをするか戸惑う。そんな時は、親が質問されるのに答えている。食べ物と歯の話は盛り上がる。(I)
- ★ キリンとダチョウの間にあった柵を、木曜日に外したので行き来ができるように。キリンに追いかけられたダチョウ、そんなことすぐに忘れるそう。悩み事なんてない？(S)
- ★ ダチョウは第1婦人から第4婦人までいる。ハギは目がブルー、ナクは目が薄いブラウンと見

分け方を教えた。(D)

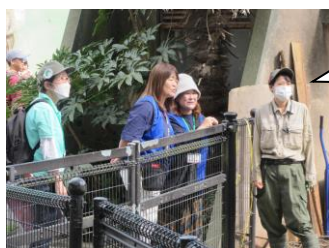
★次々と質問が続き、切るタイミングがつかめず、どうしよう?と思うほどだった。(T)

★ 子どもの扱いにこまるという話があったが、安佐動物公園のマークを使ったらもりあがる。ゾウだがゾウだけではない。よく見てごらん。それと、アサ図鑑が役に立つ。クマ・キリン・シマウマの鳴き声クイズなどをよく使う。(N)

★ ダチョウとキリンの柵を外して行き来ができるようになって、キリンとダチョウのエリアが入れ替わっていた。いつもと違うシチュエーションにどうガイドするかと、自分のガイドストーリーがぐちゃぐちゃに。結果とりとめのない話になったが、それなりにいい感じに話げできた。(H)

★ お客さんが多かった。名前のお話をしたり、ニコのお話をしたり。ハナのお話をしたり。(入口の銅像はハナがモデルですよ)ゾウとサイのフィギュアを持った子がいた。フィギュアのサイとクロサイを比べたら違う!フィギュアはインドサイだった。いい話げできた。(M)

★ 今日は動いていたので話げがしやすかった。お客さんと同じようにカモシカの方を向いて話をした。今何をしているか、カモシカの特徴、シカとの違い、食べ物の話などを子ども向きのお話をした。「岩の中に1頭ずついるけどどうしてだと思ひますか。」「カモシカは単独で生活する。野生でもなわばりは広く、中区くらいの広さに1頭が暮らしている。」(S)



飼育係さんに出会ったら、**チャンス!!**最新の情報をもらひます。

「サバンナまつり」の相談も予定していたので、たくさんの参加、本当に頼もしく嬉しく感じました。感謝



作業ボラ活動報告



2023年9月2日(土) 曇り 参加者16名

- ① 展望広場の花壇をジニアからマリーゴールドに植替え
 - ② ハウスでパンジーの種まきと駐車場入口のジニアをマリーゴールドとケイトウに植替え
- ★展望広場の花壇に昨年同様に周りの樹木2本から根が入り込み、作業が困難になっていた。
《次回の予定》

- ・レストラン裏の花壇にマリーゴールドに植替え
- ・西園サル舎横の花壇のポチュラカの植替え(マリーゴールドの苗が不足する可能性あり)
- ・正面エントランスの丸鉢のポチュラカをセロシアジアガーデン(ケイトウ)に植替え
- ・吊り鉢のゼラニウムをハウスの苗に植替え

2023年9月16日(土) 曇りのち晴れ 参加者15名

- ① 記念花壇をケイトウからマリーゴールドに植替え
- ② レストラン裏の花壇にマリーゴールドを定植→なぜか芽生えたベゴニアを採取
- ③ 西園サル舎横の花壇をマリーゴールドに植替え→ポチュラカが未だ綺麗に咲いていた事とマリーゴールドの苗が不足気味のため花壇半分のポチュラカを残し半分にマリーゴールドを定植
- ④ セロシアのポット上げ 60ポット出来上がる
- ⑤ ソウ舎の横の花壇を整備

★9月30日と10月14日を予備日とする

- ・9月30日は吊り鉢のゼラニウムをハウスの苗と植替え、正面エントランスの丸鉢の状態を見ながら
 - ・セロシヤやマリーゴールドの苗を有効利用
 - ・10月7日及び10月14日 パンジーのポット上げ等
- ※夏の初めの大雨でペチュニアの苗の腐敗などがあり、苗のやりくり悩む



マリーゴールドに植替えられた記念花壇
苗不足の解消なるかとレストラン裏で採取したベゴニアをポット上げ

2023年9月30日(土) 予備日 晴れ 参加者11名

- ① 正面エントランス丸鉢を選んでケイトウに植替え 大丸鉢はマリーゴールドに植替え
 - ② 展望広場へ向かうスロープの吊り鉢のゼラニウムをハウスの新しい苗と植替え、小さな吊り鉢はジニアリイネアリス(黄色の小さな花で株を張ると垂れ下がる様に美しく咲く)に植替え
 - ③ 新しいゼラニウムが余ったためエントランスのトイレ側のケイトウを抜いた丸鉢に植える
 - ④ 西園のポーチウラカがだめになっていたため前回植えたマリーゴールドを株分けして植え直し
- ★記念花壇のマリーゴールド及びレストラン裏のマリーゴールドが貧相だが苗を植える時期が大切である事を学ぶ
- ★記念花壇の大丸鉢のポーチウラカは花盛りのためそのまま残す
- 《次回の予定》・パンジーのポット上げ・ランンキュラスの土の入れ替え

2023年10月7日(土) 曇時々晴れ 参加者14名

- ① パンジーのポット上げ
 - ② 展望広場へのスロープのスリット鉢のポーチウラカを廃棄
- ★予算を決めるタイミングで作業ボランティアとしての要求
- ・水道栓をもっと開けやすい所に設置してほしい
 - ・ハウスのビニールの補修
 - ・テントをハウスの近くに設置
- ★作成している腐葉土やコンポストの羊毛堆肥を利用し再生土を作っていくたい



- ★レストラン前のマリーゴールドに支柱が必要、裏はナメクジの被害がある様子
- 《次回の予定》 10/14予備日

- ・パンジーポット上げ続き

2023年10月14日(土) 曇り 参加者5名

- ① パンジーのポット上げ(赤)
 - ② ハウスの整理(一部)
- ★11月は残りのパンジーのポット上げほかポーチウラカの痛みも激しいのでエントランスの丸鉢のポーチウラカだけでもペチュニアに植え替えるなど多忙が予測されるため昨年度同様に毎週土曜日になる可能性があります、できるだけ多くの方の参加をお願いします。

11・12月の作業ボランティアの予定

- 11月 ①11月4日(第1土曜日) ②11月11日(第2土曜日)
③11月18日(第3土曜日) ④11月25日(第4土曜日)

11月は園内の花壇ほとんど全てにパンジーの植替えを予定しています。毎週の活動になりますが、参加のほどよろしくをお願いします。

- 12月 ①12月2日(第1土曜日) ②12月16日(第3土曜日)

師走の何かと気忙しい時ですが、園内の花壇を整えて、新しい年を迎えたいと思います。

11・12月のガイドボランティアの予定

11月

11月 5日(日) みんなでガイド、サバンナまつりに向けて役割分担の相談も

11月19日(日) ガイドボライベント「サバンナまつり」…9時30分集合

★久しぶりのボライベントまつりをみんなの力で盛り上げましょう。参加をよろしくおねがいします。

12月

12月 3日(日) 10:00～ 連絡会と研修会 13:30～ みんなでガイド①

★研修会で飼育係から聞きたいテーマがありましたらお知らせください。

12月17日(日) 10:00～ みんなでガイド②

★今年最後の「みんなでガイド」です。ガイド納めをしましょう。



ひつじ村から・・・

ひつじ村は、原則、毎月第4日曜日、安佐ZOOのどこかで村開き。ぴーちくパークで暮らすヒツジたちにもらった羊毛を、洗う、解す、染めるなど、イベントの材料準備が主な作業です。グループ問わず、興味ある方、通りすがりの見学がてらお茶だけでもOK。住民登録随時受付中！

*活動報告

・9月24日(日) ぴーちく2階で毛解し、カラーのウール(染色したもの)を解しました。

*活動予定

・10月22日(第4日曜日) 10:00～14:00

・12月2日(第1土曜日) フェルトイベント 10:00～14:00

年中行事の一つとなった「フェルトで雪だるま」。今年も時間をかけて用意した、ぴーちくにいるヒツジからもらった羊毛で遊んでもらいます。科学館入口のツリーも現れますよ。



動物園ニュース

▷オオサンショウウオが産卵しました(8/30)

安佐動物公園のオオサンショウウオ保護増殖施設（非公開）において産卵がありました。産卵日は令和5年8月30日（水）で、当園での産卵は令和4年に引き続き、2年連続となります。



▷アフリカスイギュウのヒデキが死亡しました(9/21)

アフリカスイギュウのヒデキは、9月19日朝、後肢を踏ん張ることができず、立てなくなっているのが発見され、再度起立させるために治療を試みましたが、立ち上がることはできませんでした。大型の動物は、長時間立てないだけで、苦痛を与えることとなります。翌日以降も症状は改善せず、皮膚の状態が悪化し、食欲も低下してきたため、これ以上の苦痛を与えることは動物福祉上良くないと判断し、9月21日に安楽殺を選択しました。



解剖の結果、老衰による筋力低下が起立不能の原因であったと考えられました。

▷アムールトラの「スク」が来園しました(9/29)

9月29日（金）にアムールヒョウ「スク（雌、4歳）」が神戸市立王子動物園から来園しました。現在、当園で既に飼育していたチャイムと交互に展示するため、展示場に出る練習をしています。



▷大鳥舎とことりの家の入場を中止します(10/13)

2023年10月11日、環境省が設定する高病原性鳥インフルエンザの対応レベルが「レベル2」に引き上げられたことを受けて、園内で飼育している動物を守るために、10月13日から当面の間、大鳥舎と三井のリハウスぴーちくパーク内 ことりの家の入場を中止します。